

とうきょうすくわくプログラム 活動報告書

こどもヶ丘保育園小山園

実施日

12月22日（月）

テーマ	運動機能
対象年齢	5歳児
活動内容	<p>●今回は、事前に跳び箱、平均台（巧技台）でチャレンジしたいものを聞いてみた。跳び箱にチャレンジしたい子が多く、今回は跳び箱に集中することになった。6名と人数は少なかったが、チャレンジ精神が旺盛で、集中して取り組んでいた。</p> <p>①子どもたちから、身体が柔らかい方が良いのでは？という意見があがった為、柔軟体操を取り入れる。</p> <p>②跳び箱のどこに手をついたらよいか、姿勢や助走など考えながら行う</p> <p>③跳び箱5段に挑戦。ほとんどの子どもたちが跳べるまでに成長した。</p>



振り返り	<p>●今回、跳び箱に挑戦したいと意欲的だったため、跳び箱をメインで行った。まだ恐怖心がぬぐえない子もいたが、ほとんどの子が跳び箱を飛べるようになり、思った以上の上達ぶりに保育者側もびっくりした。子どもたちが意欲的に教え合う姿に前回の跳び箱挑戦時よりも、失敗を前向きに捉え、どうにかして飛びたいという姿を見ることが出来た。前回の平均台でバランスの取り方や体重移動など、言葉ではなく、体で感じた子もいたようで、子どもたちの吸収力に驚かされた。</p> <p>●すくわくの取り組みは、今月で最終であったが、子どもたちのやる気を見て、まだ続けたいという意欲もあったので、来月も行う予定で準備をすすめていく。どの種目にするのかは、子どもたちとも話し合い、今後は決めていきたいと思う。</p>
次回の活動予定	<p>●今回ですくわくは終了だが、来月以降も日程を取り、子どもたちのやりたいという意欲がある時は引き続き行っていく。すくわくでは、ボール投げが出来なかったので、子どもたちの意欲を確認しながらボール投げにも挑戦していく予定。</p>